

財務状況把握ヒアリング参考資料

～ RESASのデータでみる さつま町～

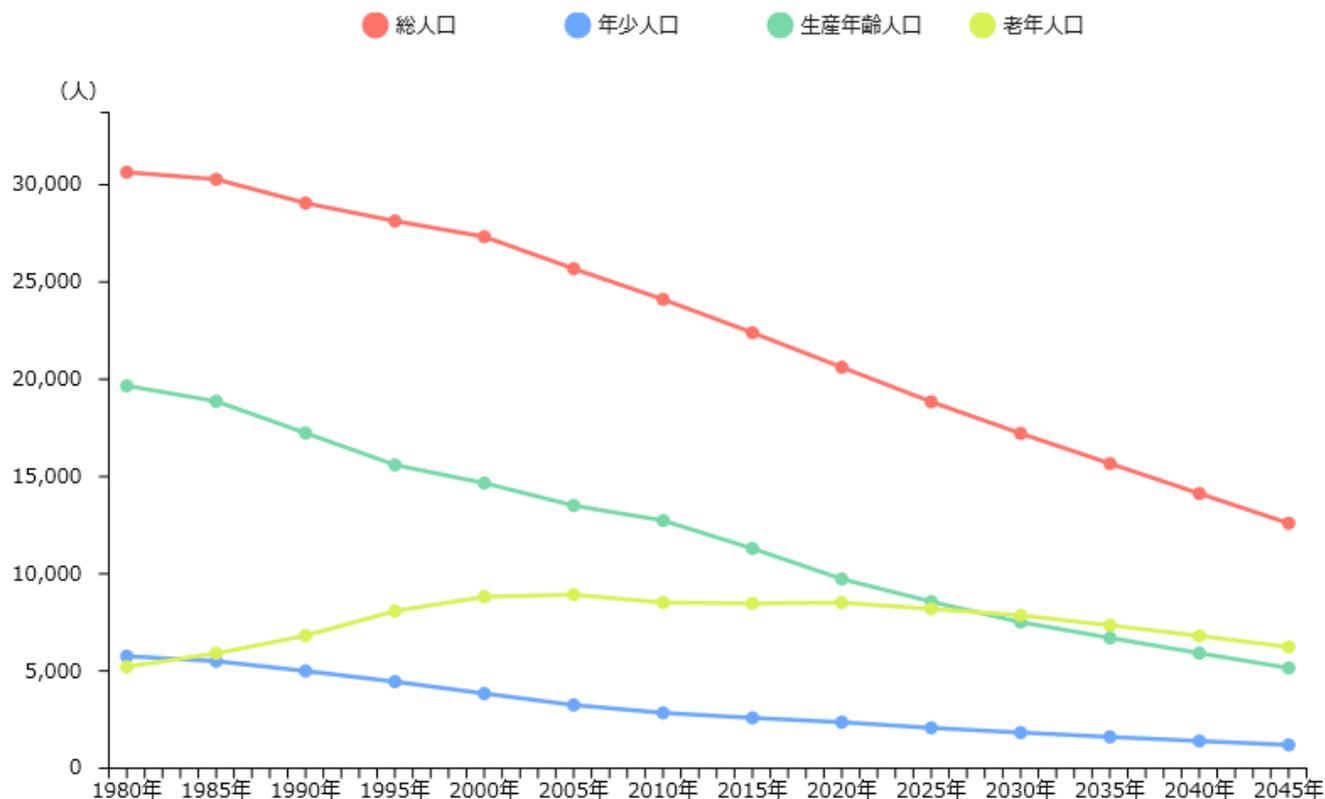
九州財務局理財部融資課



■ 経済活動の基礎となる**人口の動き**を分析する。

人口推移

鹿児島県さつま町



【分析結果】

★ 総人口 (赤)、年少人口 (青)、生産年齢人口 (緑) とともに減少が続いている

★ 老年人口 (黄) は2020年がピーク、老年人口割合は上昇傾向の見通し

単位：人	2015年 (実績値)	2045年 (推計値)	増減率 (2045/2015年)
総人口	22,400	12,599	▲43.8%
生産年齢人口	11,300	5,158	▲54.4%
老年人口	8,472	6,239	▲26.4%
年少人口	2,592	1,202	▲53.6%

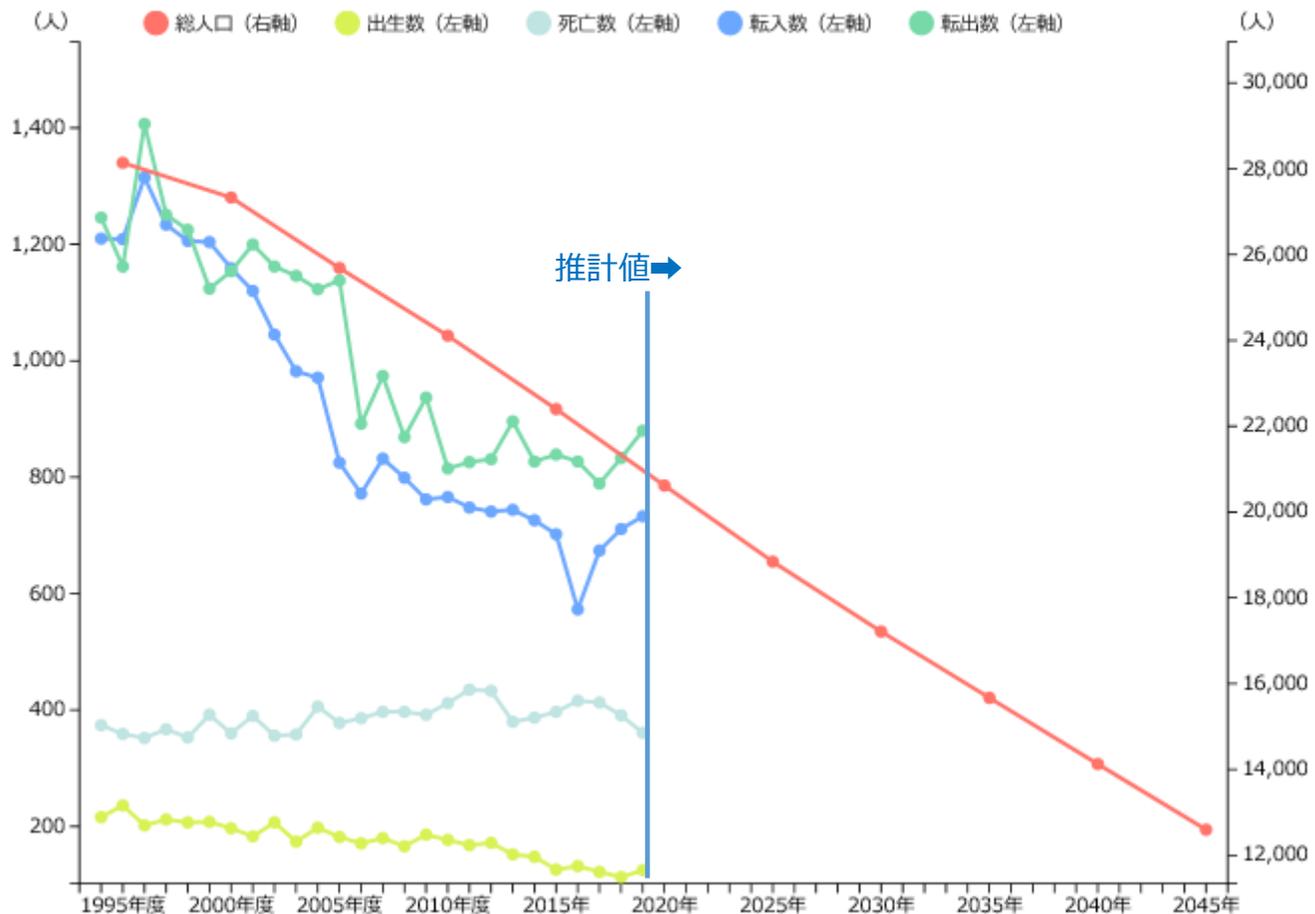
出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ **アクセス** 人口マップ → 人口構成 → (例:市町村単位で表示する) → 人口推移

■ 経済活動の基礎となる**人口の動き**を分析する。

出生数・死亡数 / 転入数・転出数

鹿児島県さつま町



【特徴】

- 転入数、転出数ともに減少傾向の中、2016年は一時的にさらに落ち込み。
- 転入数と転出数の差（社会増減数）は、

2015年	▲137人
2016年	▲254人
2017年	▲115人
2018年	▲122人
2019年	▲147人
- 出生数は減少傾向

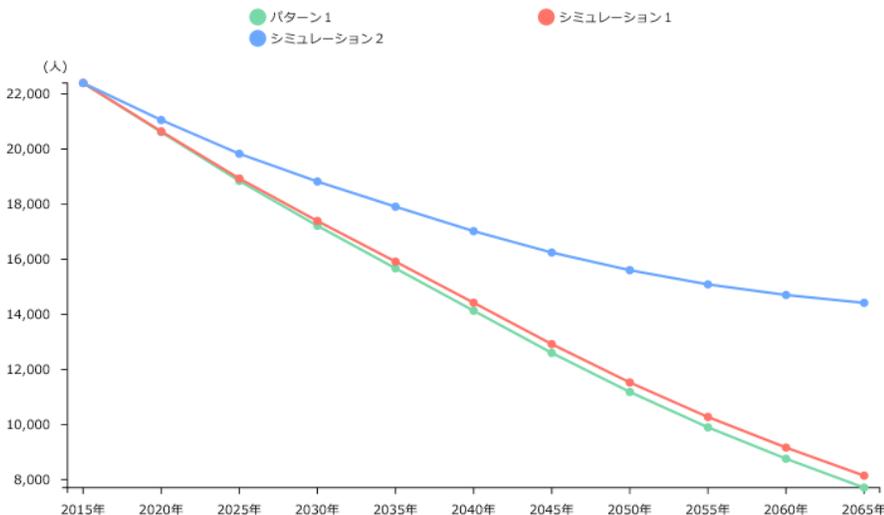
人口マップ 将来人口推計 2015年-2065年

■ 将来の人口がどう推移するかを把握する。

- ★パターン1：全国の移動率が今後一定程度縮小すると仮定した推計(社人研推計準拠)
- ★シミュレーション1：合計特殊出生率が人口置換水準(人口を長期的に一定に保てる水準の2.1)まで上昇したとした場合
- ★シミュレーション2：シミュレーション1、かつ人口移動が均衡したとした(移動がゼロとなった)場合

総人口推計

鹿児島県さつま町



総人口推計 単位：人	2015年 (実績値)	2045年 (推計値)	2065年 (推計値)	増減率 (2065/2015年)
●パターン1	22,400	12,600	7,708	▲65.6%
●シミュレーション1		12,920	8,144	▲63.6%
●シミュレーション2		16,245	14,418	▲35.6%

自然増減と社会増減の影響度(将来)

鹿児島県さつま町

		自然増減の影響度(2045年)					総計
		1	2	3	4	5	
社会増減の影響度 (2045年)	1		始良市				1 (2.33%)
	2			日置市、鹿児島市			2 (4.65%)
	3	鹿屋市、屋久島町、 龍郷町、喜界町	出水市、薩摩川内 市、東串良町、霧島 市				8 (18.60%)
	4	十島村、志布志市、 与論町、宇検村、瀬 戸内町、天城町	さつま町、曾於市、 南九州市、西之表 市、指宿市	いちき串木野市、枕 崎市			13 (30.23%)
	5	伊仙町、和泊町、徳 之島町、長島町、知 名町、三島村、南種 子町	阿久根市、垂水市、 伊佐市、奄美市、湧 水町、大崎町、大和 村、錦江町、南大隅 町、肝付町、中種子 町	南さつま市			19 (44.19%)
	総計	17 (39.53%)	21 (48.84%)	5 (11.63%)			43 (100.00%)

【分析結果】

- ▶ 自然増減の影響度は2 ▶ 社会増減の影響度は4
- ▶ 出生率を上昇させる施策よりも人口の社会増をもたらす施策が効果的

出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

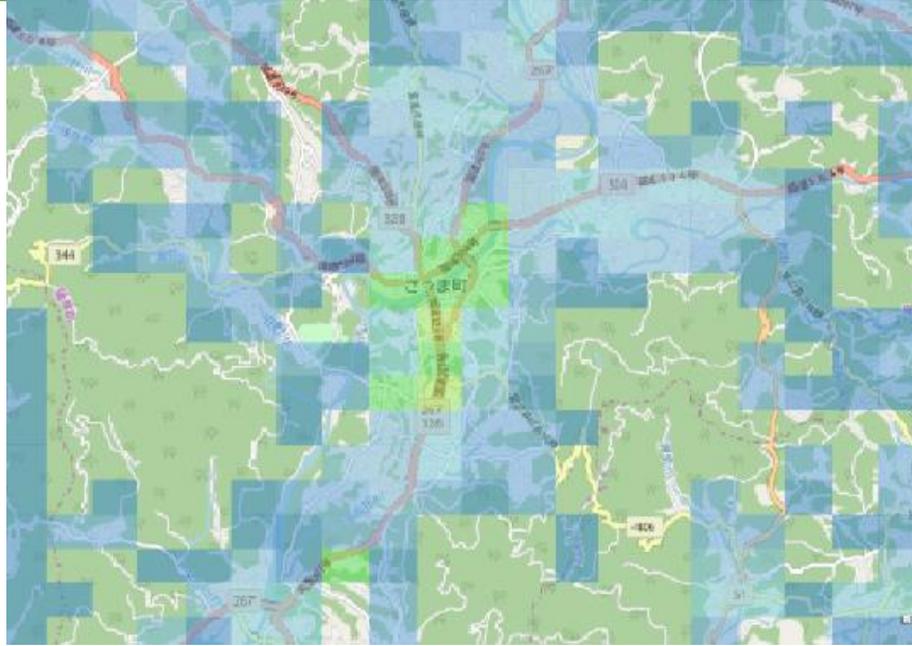
■アクセス 人口マップ → 将来人口推計 → グラフで表示

人口マップ

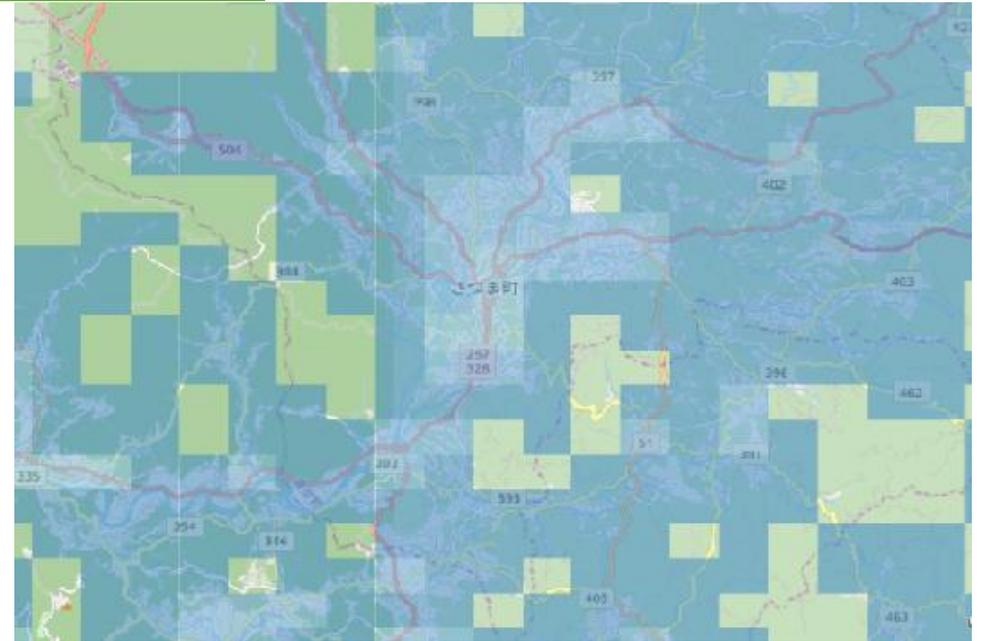
人口メッシュ2015年/将来人口メッシュ2050年

■ **将来の人口分布**の今後予想される変化を把握する。

2015年



2050年



【特徴】

- ▶ 左図(人口メッシュ 2015年 総数) 、 右図(将来人口メッシュ 2050年 総数)
- ▶ 実数の多い地域ほど、暖色の濃い色で表示される
- ▶ 中心部の緑色が2050年では薄い色に → 中心部でも人口減少

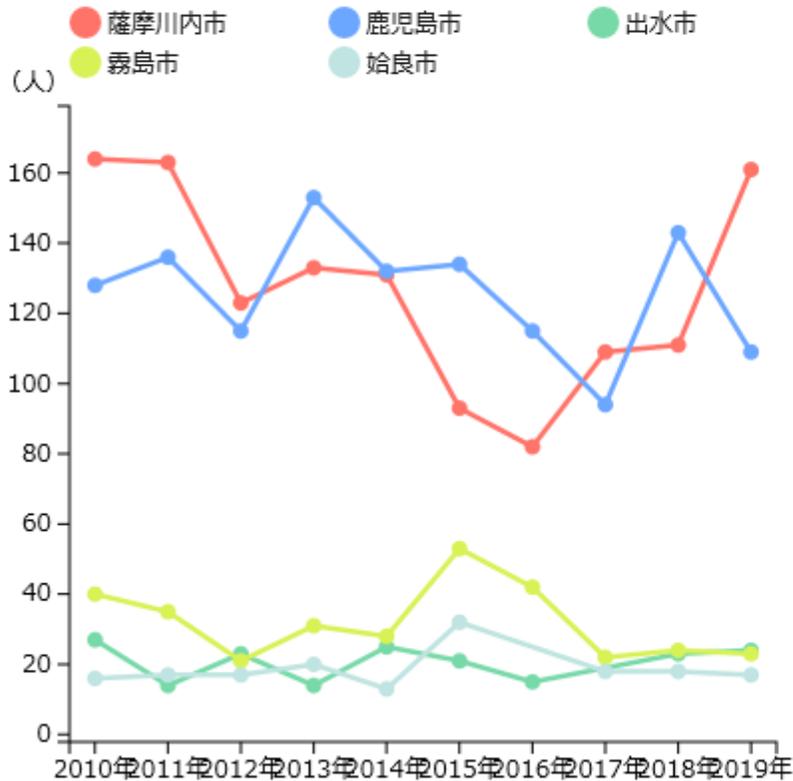
出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ **アクセス** 人口マップ → 人口メッシュ[将来人口メッシュ] → 透過率50%(薄いメッシュ) → メッシュを読み込む

■ 定住人口の転出入の近隣地域等との関係(動向と変化の要因)を分析する。

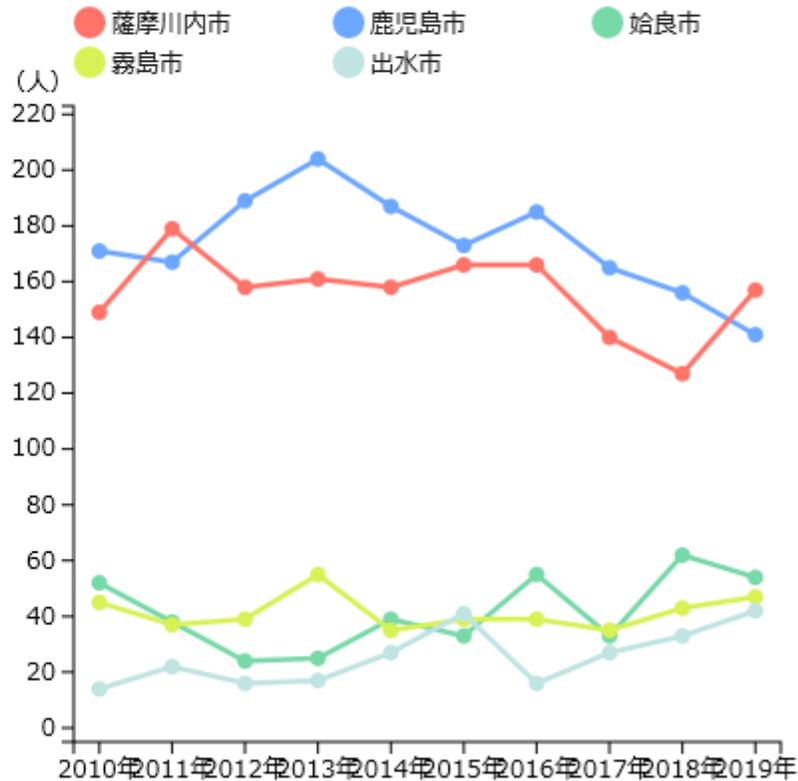
転入数上位地域

総数



転出数上位地域

総数



【分析結果】

- ▶ 転入数上位(左図)は、薩摩川内市・鹿児島市に加え、出水市・霧島市・始良市など。
- ▶ 転出数上位(右図)は、転入と同様に薩摩川内市・鹿児島市が突出し、始良市・霧島市・出水市が続く。

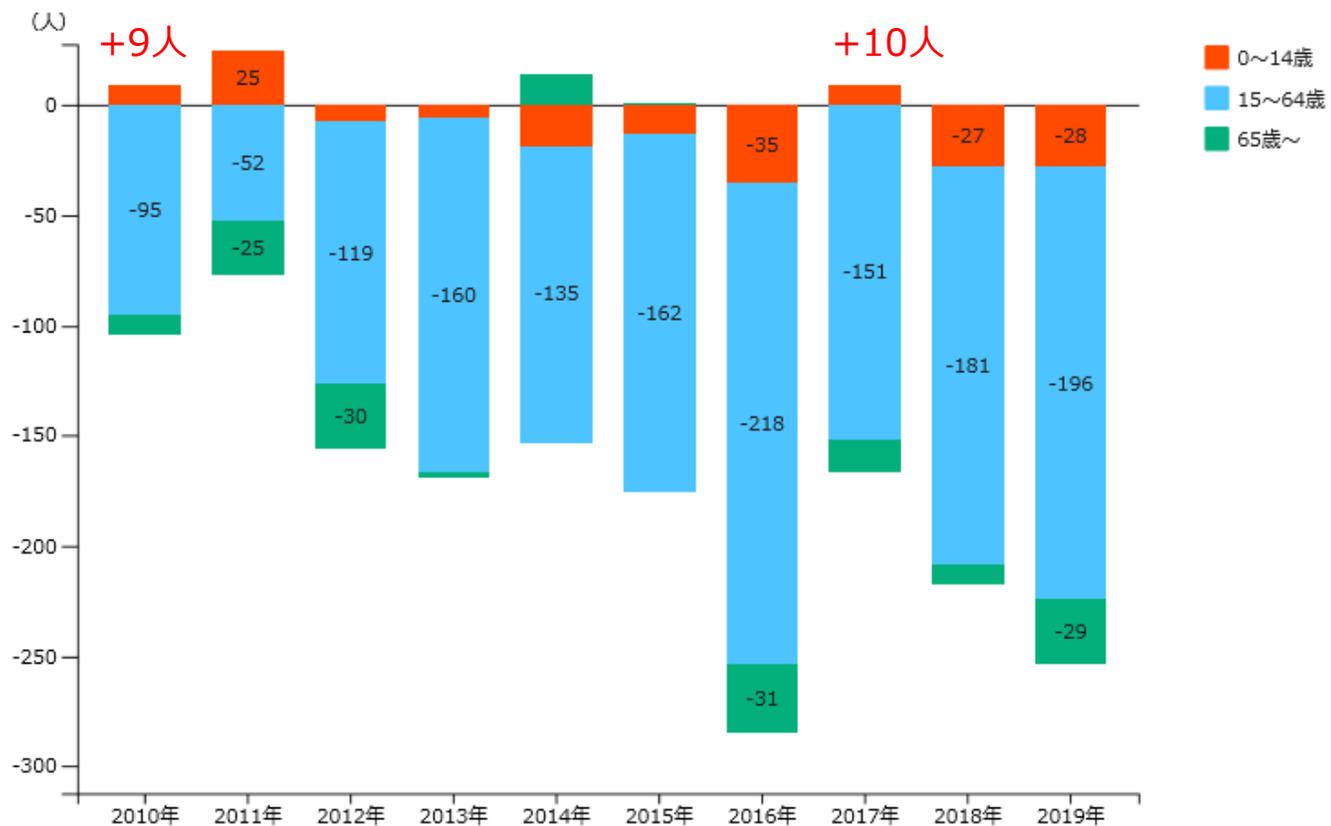
出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ アクセス 人口マップ → 人口の社会増減 → from -to分析（定住人口） → 転入数・転出数

■ **年齢別の移動数**及び**時期**を把握するとともに、要因を分析する。

年齢階級別純移動数

鹿児島県さつま町



【特徴】

- 2019年では、すべての年齢階級において純移動数がマイナス。
- 合計純移動数のマイナス幅は、2016年の急増を除けば、直近10年間に於いて緩やかな拡大傾向にある。

人口マップ 年齢階級別純移動数

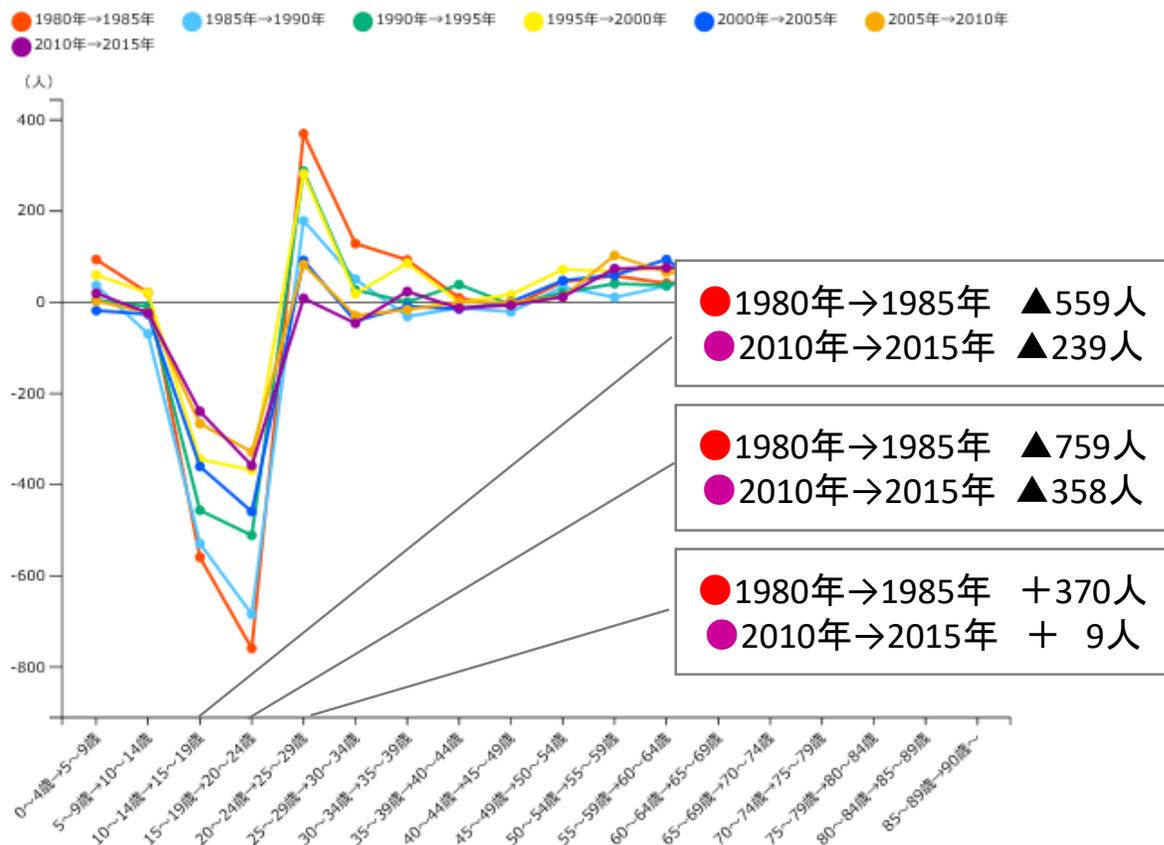
■ **年齢別の移動数**及び**時期**を把握するとともに、要因を分析する。

★横軸は5歳階級別の年齢

★縦軸は純移動(転入数 - 転出数)

年齢階級別純移動数の時系列分析

鹿児島県さつま町



【分析結果】

- 進学や就職のタイミングでの人口流出が多い
- 近年は流入・流出が共に緩やかになった

出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

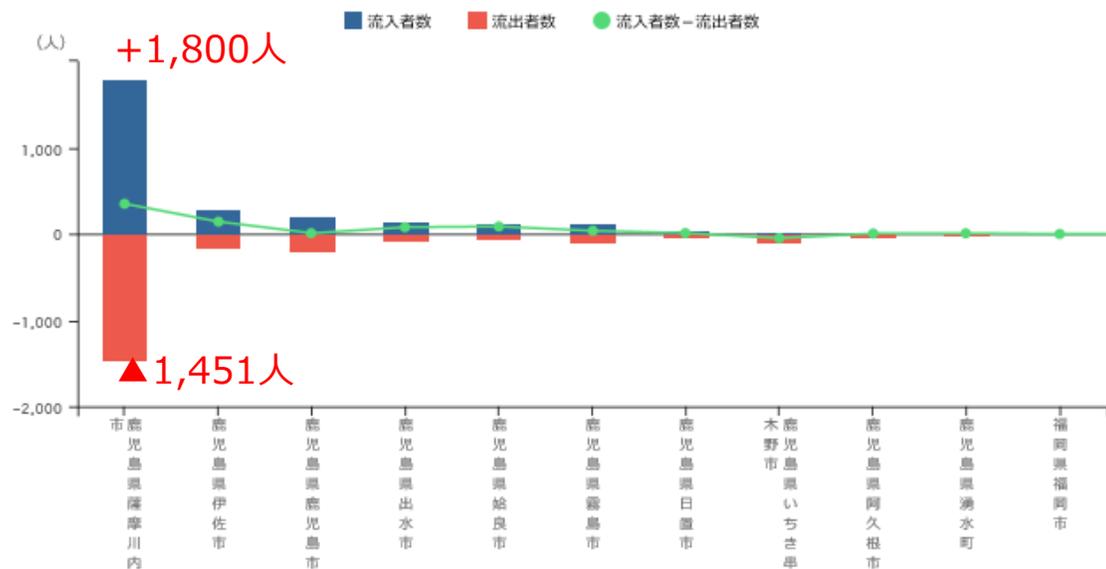
■ **アクセス** 人口マップ → 人口の社会増減 → 人口移動（グラフ分析）[from -to分析（定住人口） → 表示する年代を指定する]

まちづくりマップ 通勤通学人口 2015年

■ 生活圏の範囲として、**通勤通学による人の動き**を把握する。

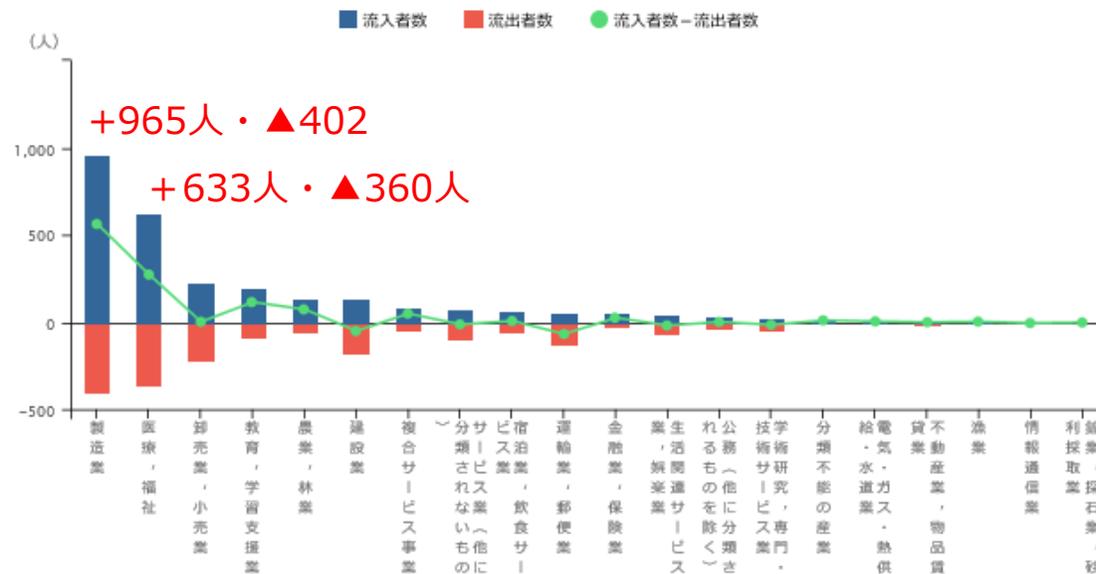
地域間の流動状況

2015年 鹿児島県さつま町
通勤者・通学者



産業別流動状況

2015年 鹿児島県さつま町
通勤者



【分析結果】

- 薩摩川内市との地域間流動が多く、そのほとんどが通勤者による（仕事での流動が中心）
- 製造業、医療・福祉、教育・学習支援業、農業・林業 等で流入超過となっている

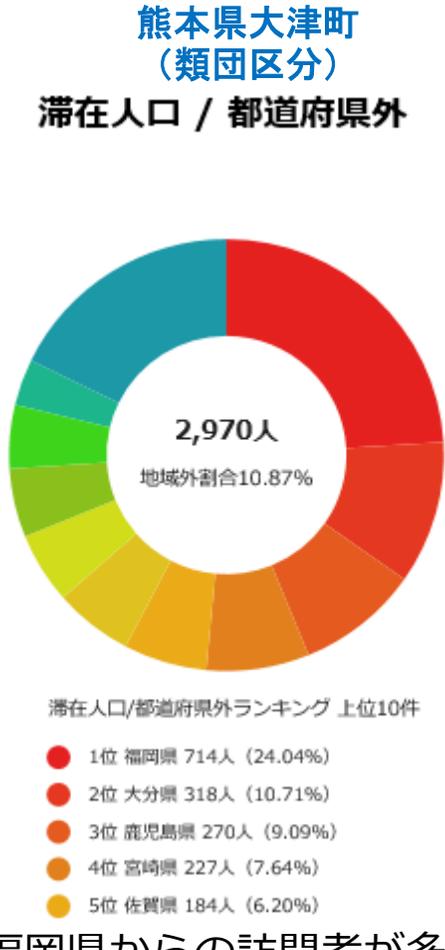
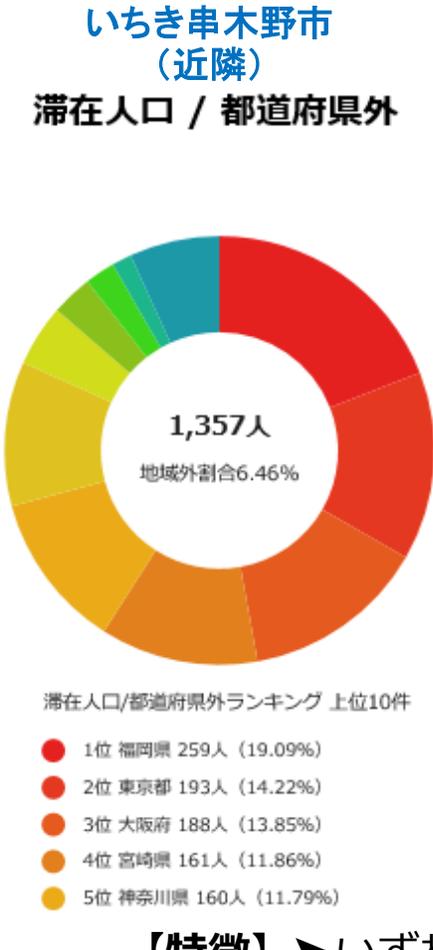
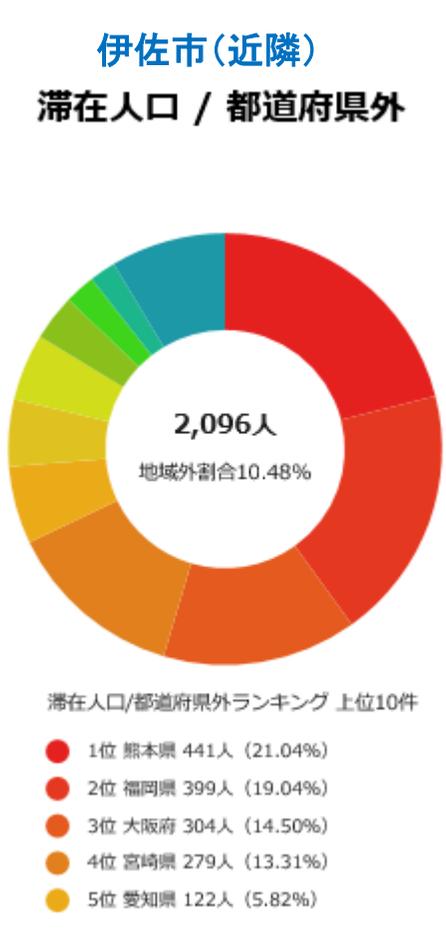
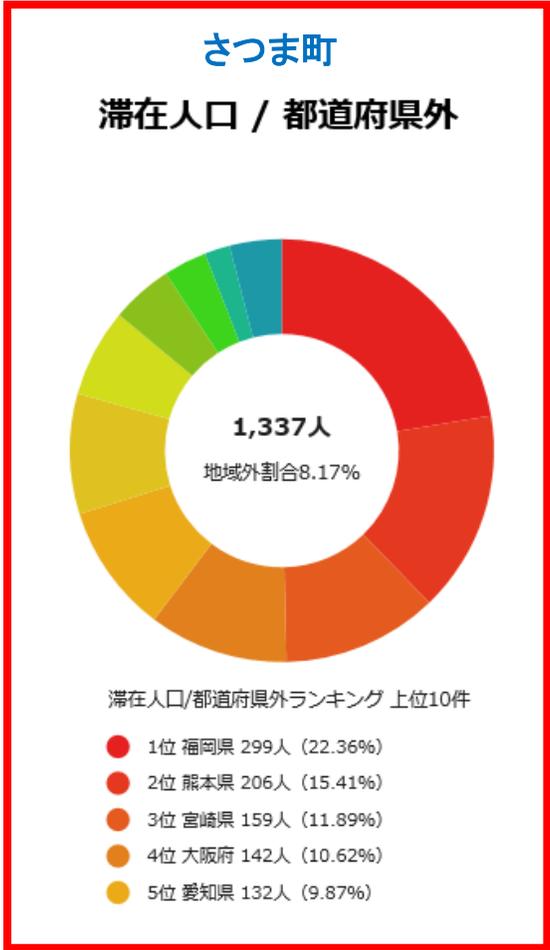
出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ **アクセス** まちづくりマップ → 通勤通学人口 → 流入者数 → 通勤・通学者で見る → 地域間流動をグラフで見る

まちづくりマップ 滞在人口

- 平日・休日別にどの地域からの訪問者が多く滞在しているかを把握する。
2019年5月(休日 14時)の状況を近隣団体や類似団体と比較してみる。

新型コロナ前



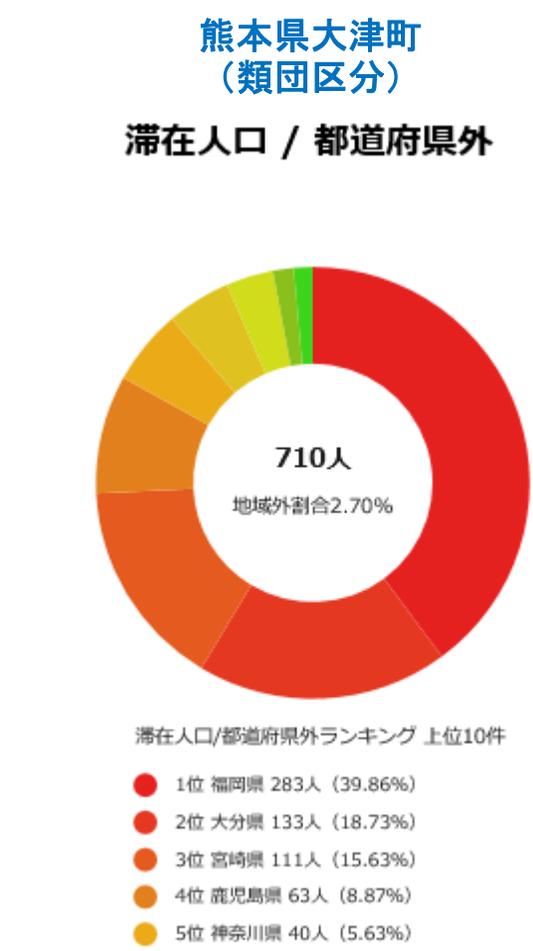
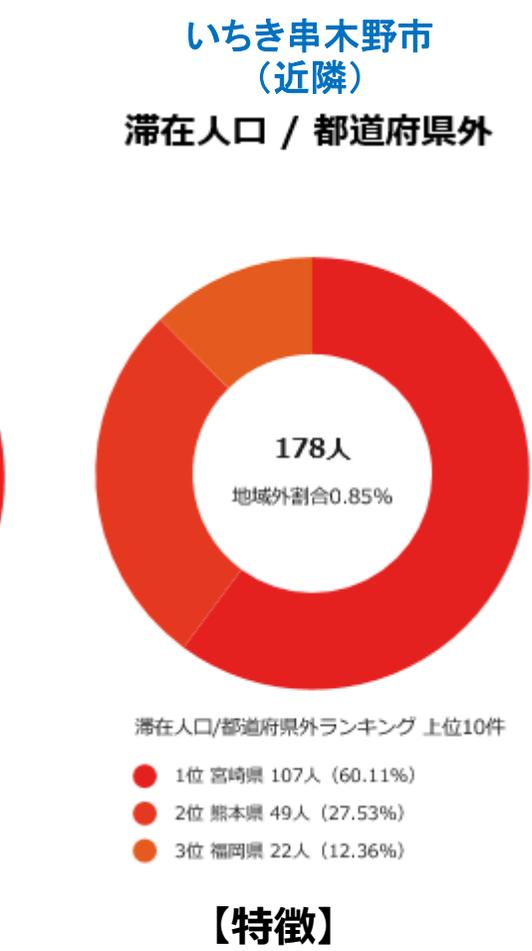
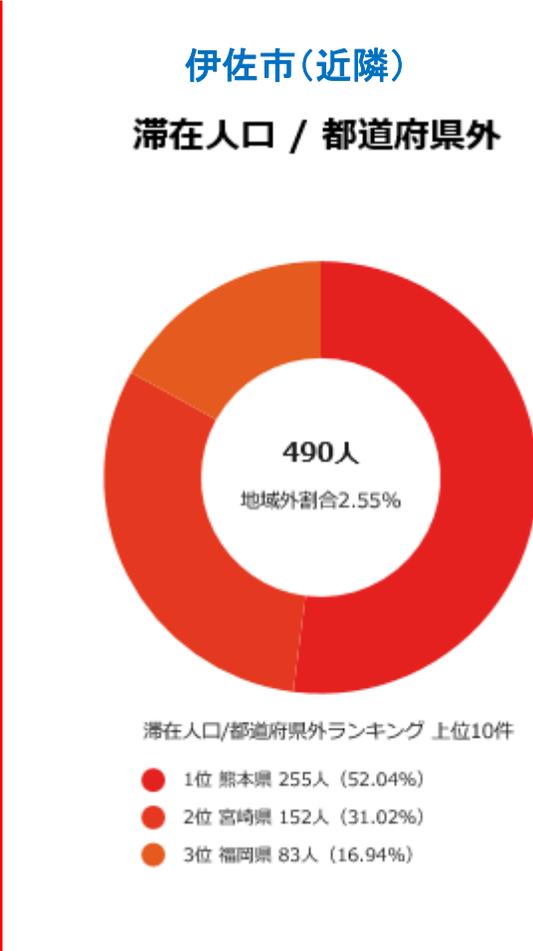
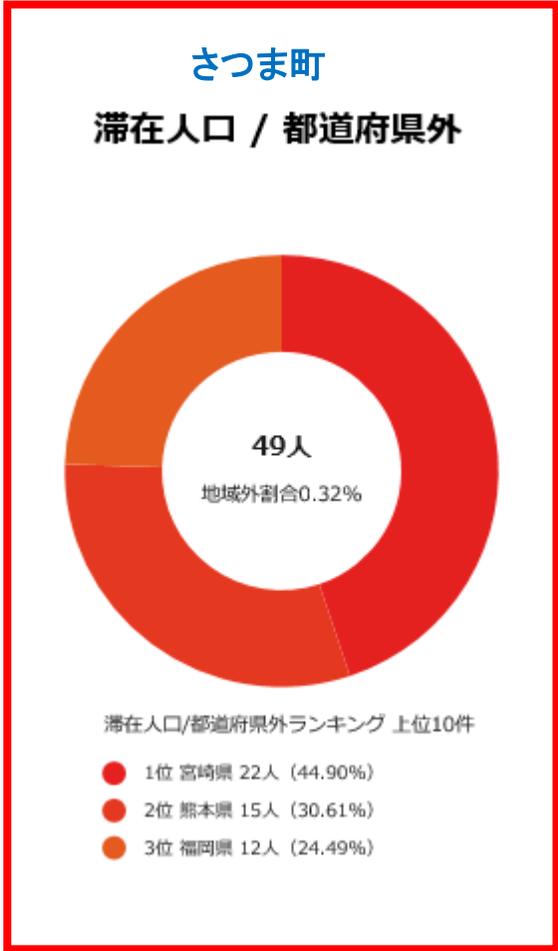
- 【特徴】**
- ▶ いずれも福岡県からの訪問者が多い
 - ▶ さつま町および近隣団体は九州外からの訪問者も多い

出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

まちづくりマップ 滞在人口

- 平日・休日別にどの地域からの訪問者が多く滞在しているかを把握する。
2020年5月(休日 14時)の状況を近隣団体や類似団体と比較してみる。

新型コロナ後



【特徴】

▶新型コロナウイルスの影響により訪問者数や訪問元が大きく減少している。

地域経済循環マップ 地域経済循環図

■ **地域経済の全体像**と**生産・分配・支出**における**お金(付加価値額)の流れ**(各段階における流出・流入の状況)を把握する。

地域経済循環率
87.5%

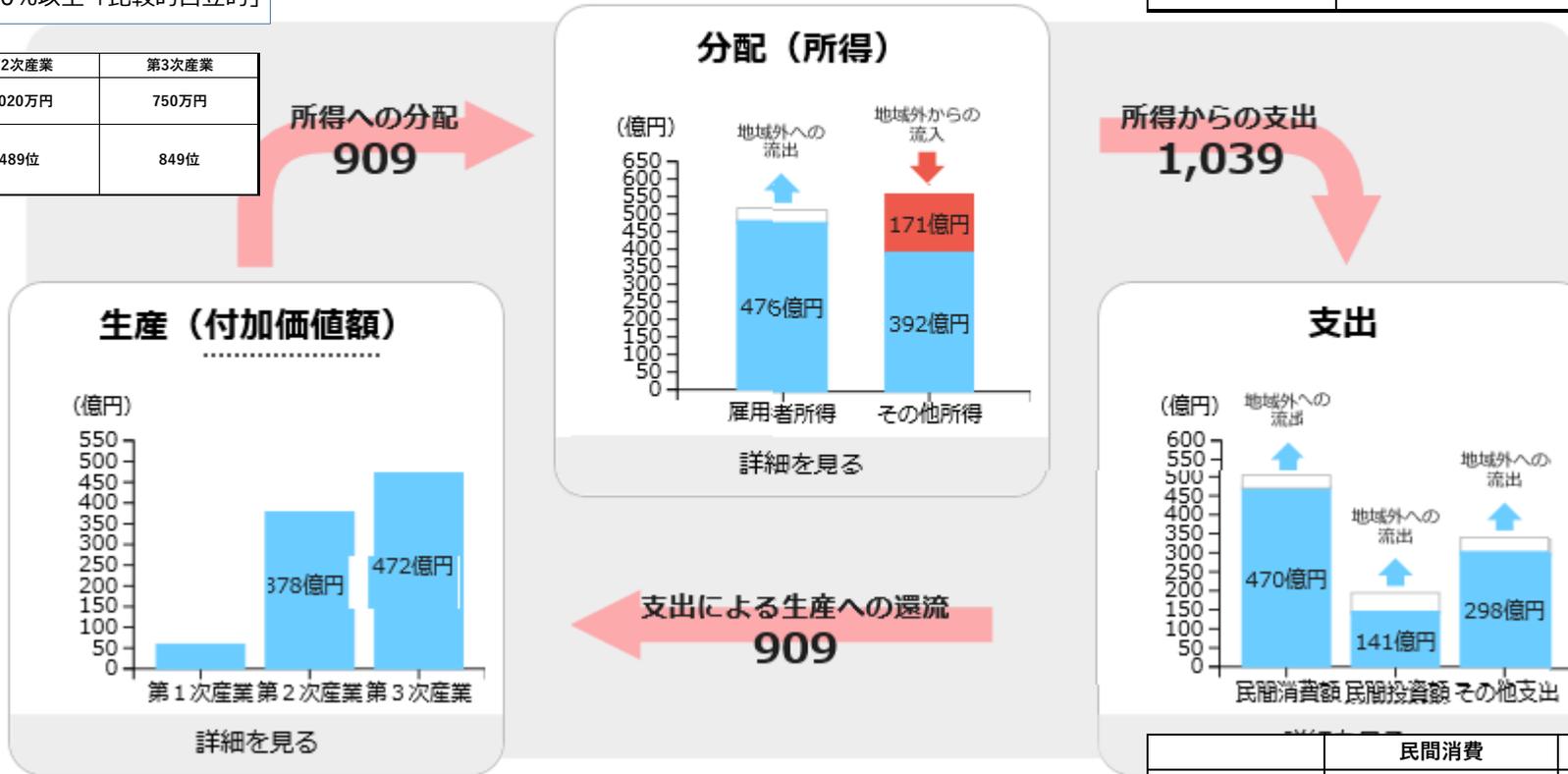
★④**地域経済循環率 = 生産(付加価値額) ÷ 分配(所得)**
100%以上「自立的」、80%以上「比較的自立的」

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	281万円	1,020万円	750万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	681位	489位	849位

地域経済循環図 2015年

指定地域：鹿児島県さつま町

	雇用者所得	その他所得
所得 (一人当たり)	213万円	251万円
所得 (一人当たり) 順位	615位	569位



	民間消費	民間投資	その他支出
支出流入率	-6.7%	-27.3%	-12.5%
支出流入率 順位	1,112位	1,075位	337位

出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ **アクセス** 地域経済循環マップ → 地域経済循環図

地域経済循環マップ 移輸出入収支額

■ 地域外から稼いでいる産業を把握する。

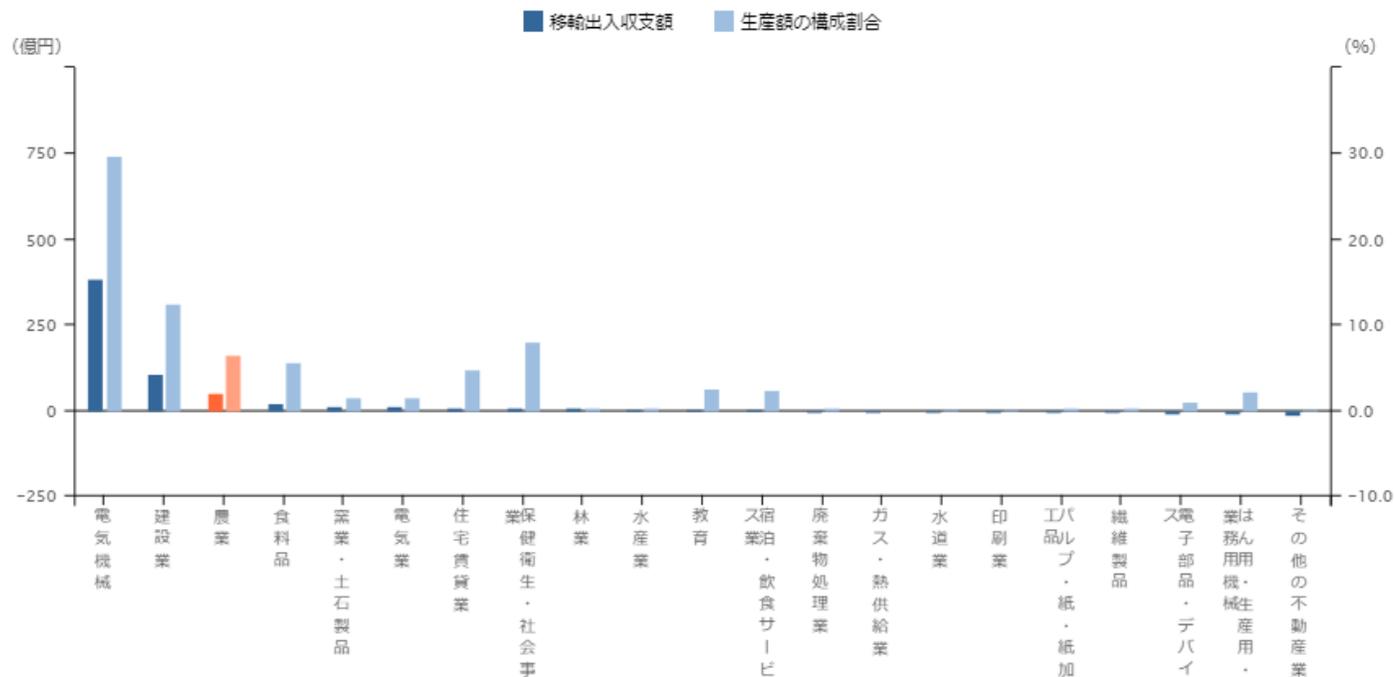
★ 移輸出入収支額とは、域外へ販売している額(輸出額)と域外から購入している額(輸入額)との差。

移輸出入収支額 (産業別)

2015年

指定地域: 鹿児島県さつま町

指定産業: 第1次産業>農業



【分析結果】

- 移輸出入収支額がプラスの産業は電気機械、建設、農業など
- 特に電気機械が突出している

出典: RESAS (地域経済分析システム) ※RESAS (地域経済分析システム) を加工して作成。

■ アクセス 地域経済循環マップ → 生産分析 → 移輸出入収支額 → (任意の産業中分類(例:第1次産業・農業)) → グラフを表示

地域経済循環マップ 影響力・感応度分析

■ 地域内の産業の**生産波及効果**を把握する。

影響力・感応度分析（産業別）

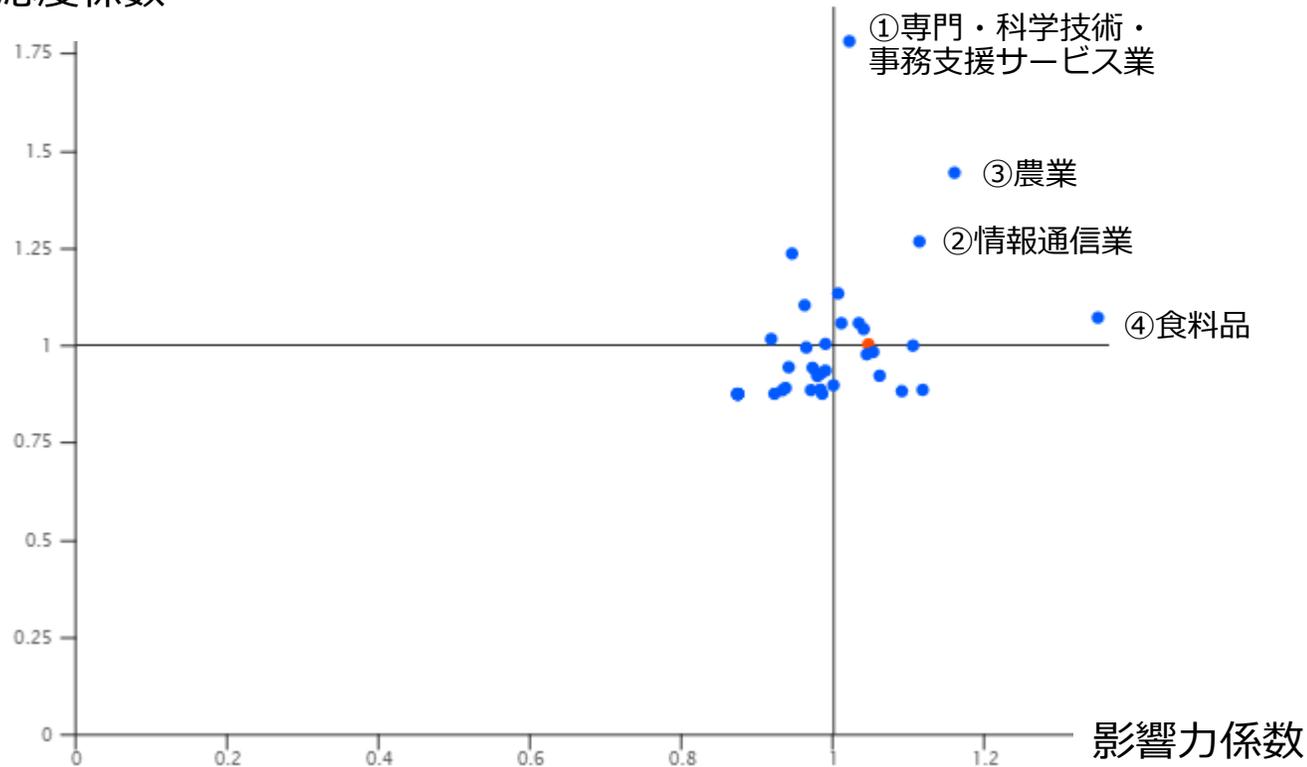
鹿児島県さつま町

2015年

第2次産業>電気機械

- ★ 影響力係数: 数値が大きいほど、調達先に与える影響が強い。
- ★ 感応度係数: 数値が大きいほど、調達先から受ける影響が強い。

感応度係数



【分析結果】

▶ 主な波及効果のある「地域の基幹産業」は以下のとおり。

	影響力係数	感応度係数
① 専門・科学技術・事務支援サービス業	1.02	1.78
② 情報通信業	1.12	1.27
③ 農業	1.16	1.44
④ 食料品	1.35	1.07

出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ アクセス 地域経済循環マップ → 生産分析 → 移輸出入収支額 → (任意の産業中分類(例:第1次産業・農業)) → 影響力・感応度分析

産業構造マップ 産業別特化係数

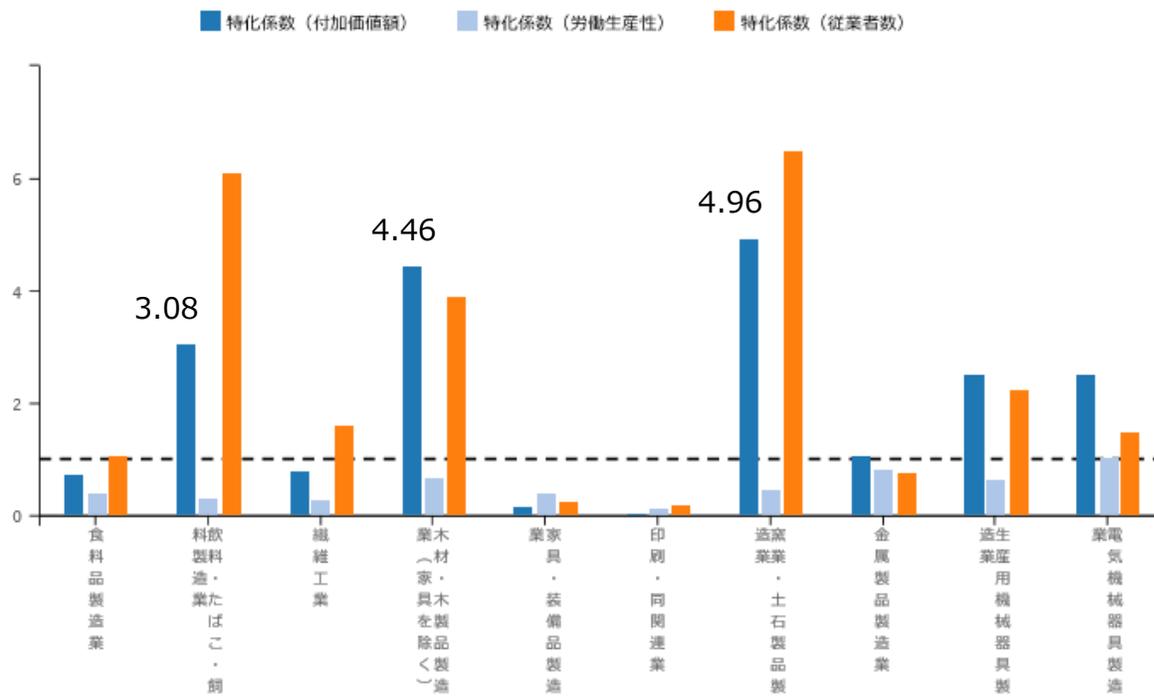
- 地域における**主要産業**(強みのある産業)を把握する。
- **主要産業の特化係数**(全国平均との比較計数。1.00が平均)を分析する。

産業別特化係数

2016年

指定地域：鹿児島県さつま町

指定産業：製造業



【分析結果】

▶ 製造業をみると、特化係数(付加価値額)が1.5以上となっている優位性の高い産業は窯業・土石製造業、木材・木製品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業など。

出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

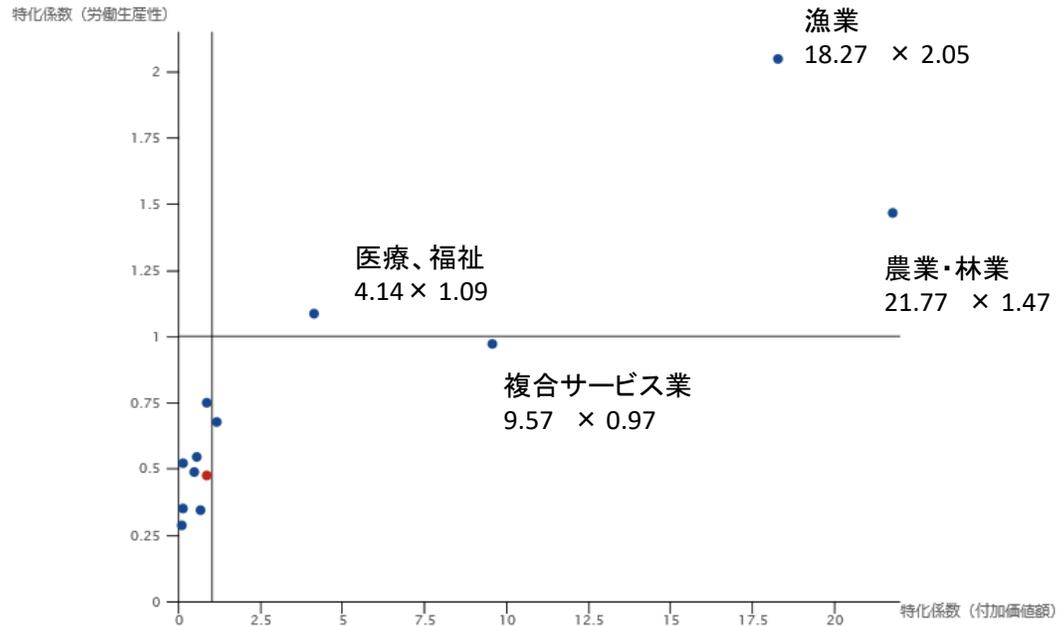
■ **アクセス** 産業構造マップ → 全産業 → 稼ぐ力分析 → 特化係数（付加価値額） → グラフ分析（ → 散布図で分析）

産業構造マップ 産業別特化係数

■ 地域における**主要産業**(強みのある産業)を把握する。

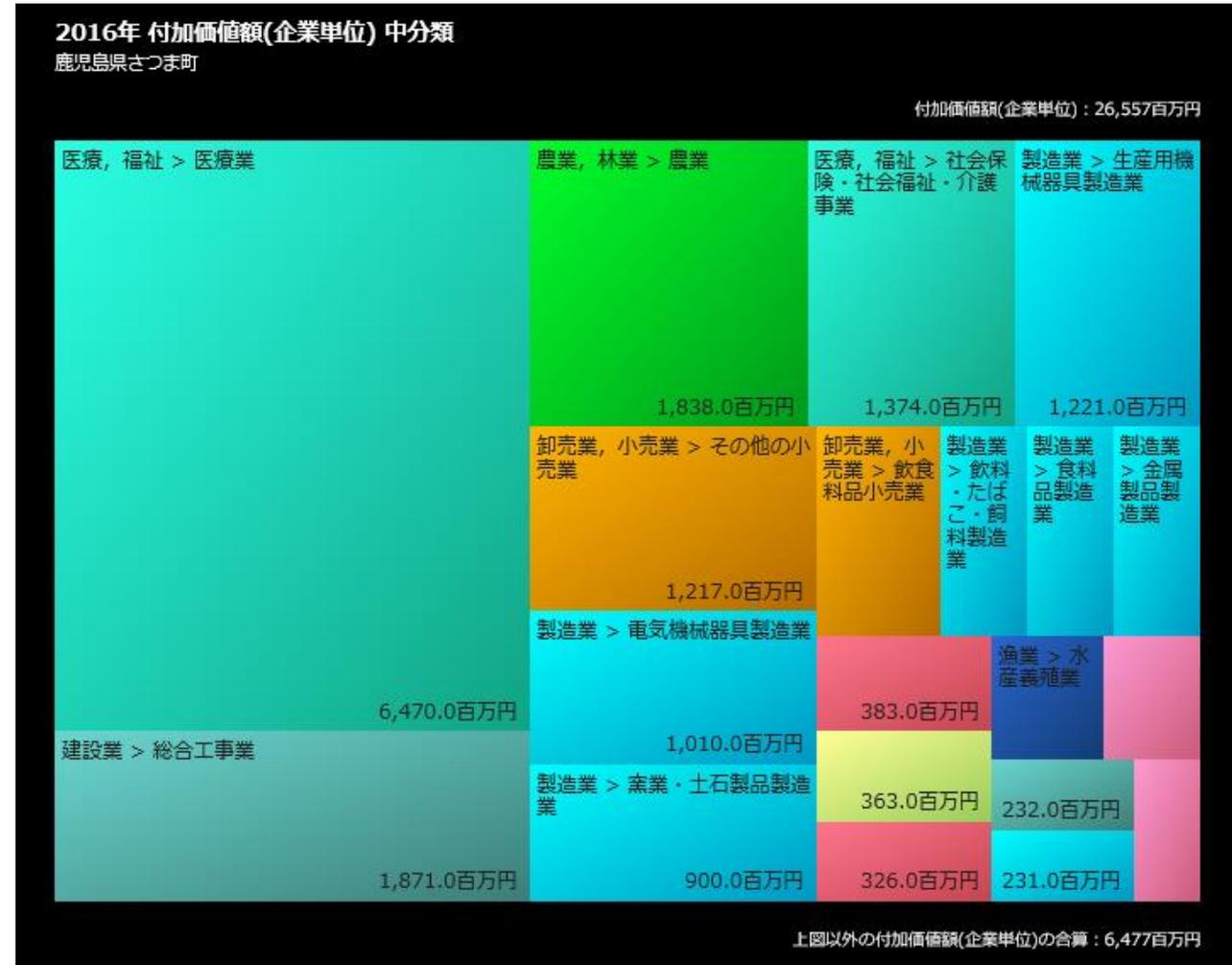
特化係数 (付加価値額) x 特化係数 (労働生産性)
2016年

指定地域: 鹿児島県さつま町



【分析結果】

- ▶ 別図「散布図で分析」は、上図のとおり
- ▶ 付加価値額 (企業単位) 中分類でみると右図のとおり

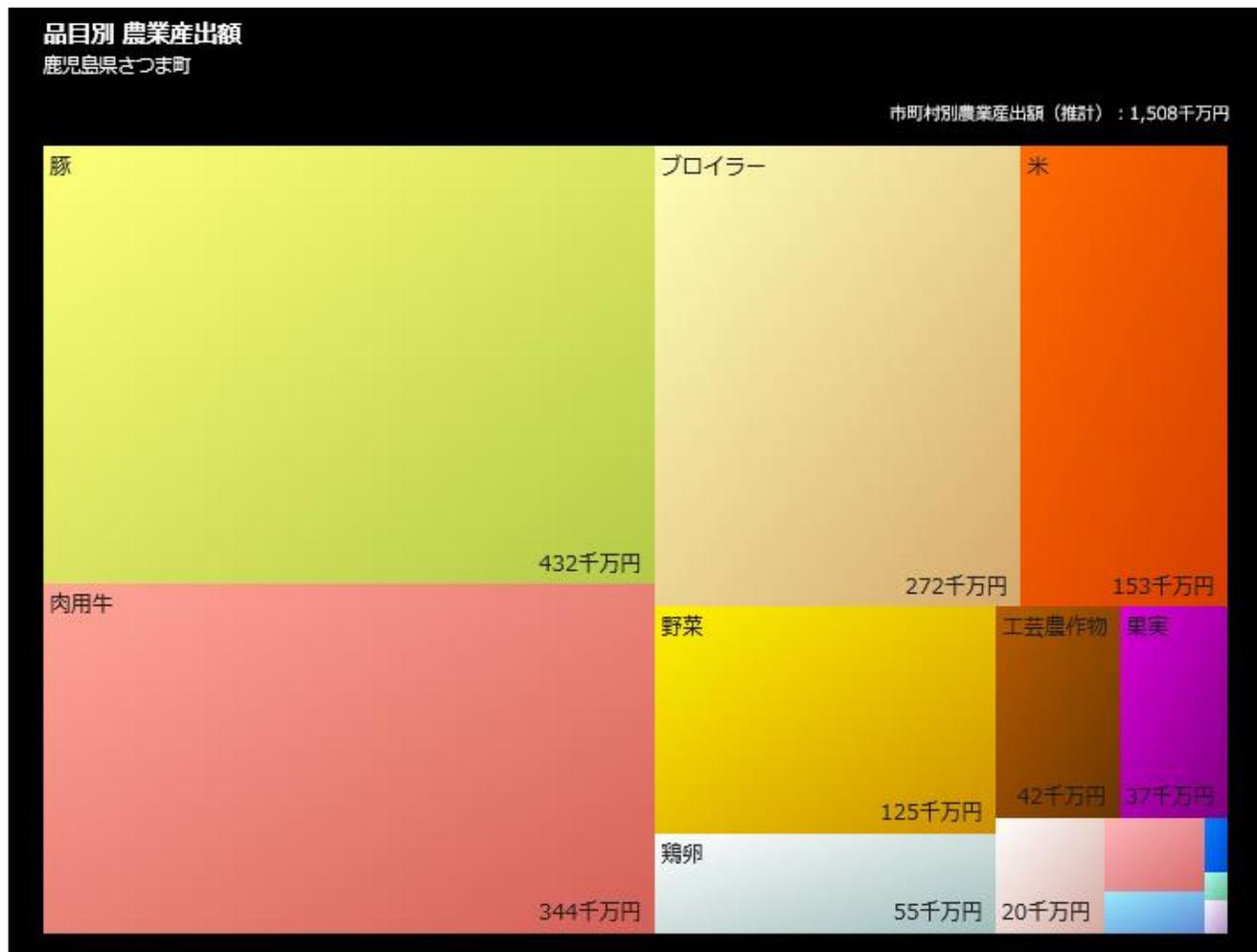


出典: RESAS (地域経済分析システム) ※RESAS (地域経済分析システム) を加工して作成。

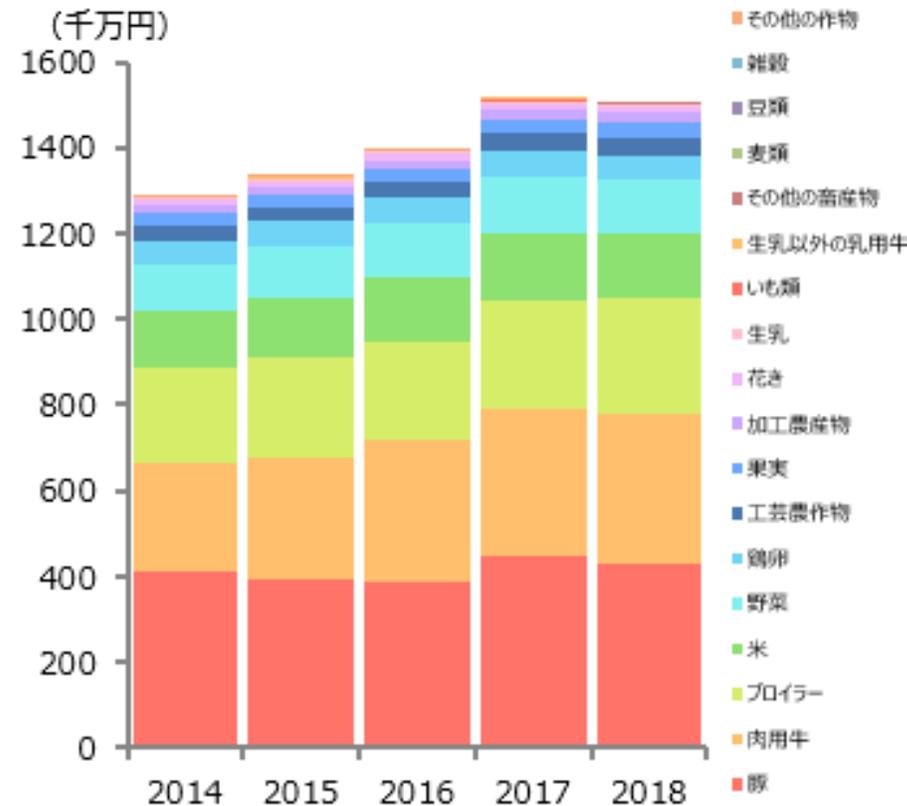
- アクセス 産業構造マップ → 全産業 → 稼ぐ力分析 → 特化係数 (付加価値額) → グラフ分析 (→ 散布図で分析)
- アクセス 産業構造マップ → 全産業 → 全産業の構造 → 付加価値額 (企業単位) → 中分類で見る

産業構造マップ 農業算出額

■地域の農業の**全体像**(増加・減少)・**シェアの大きい品目**は何かを把握する。



農業産出額の推移



【分析結果】

★豚、肉用牛、ブロイラーが主要品目

★2017年は上記主要品目を中心に増加

出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

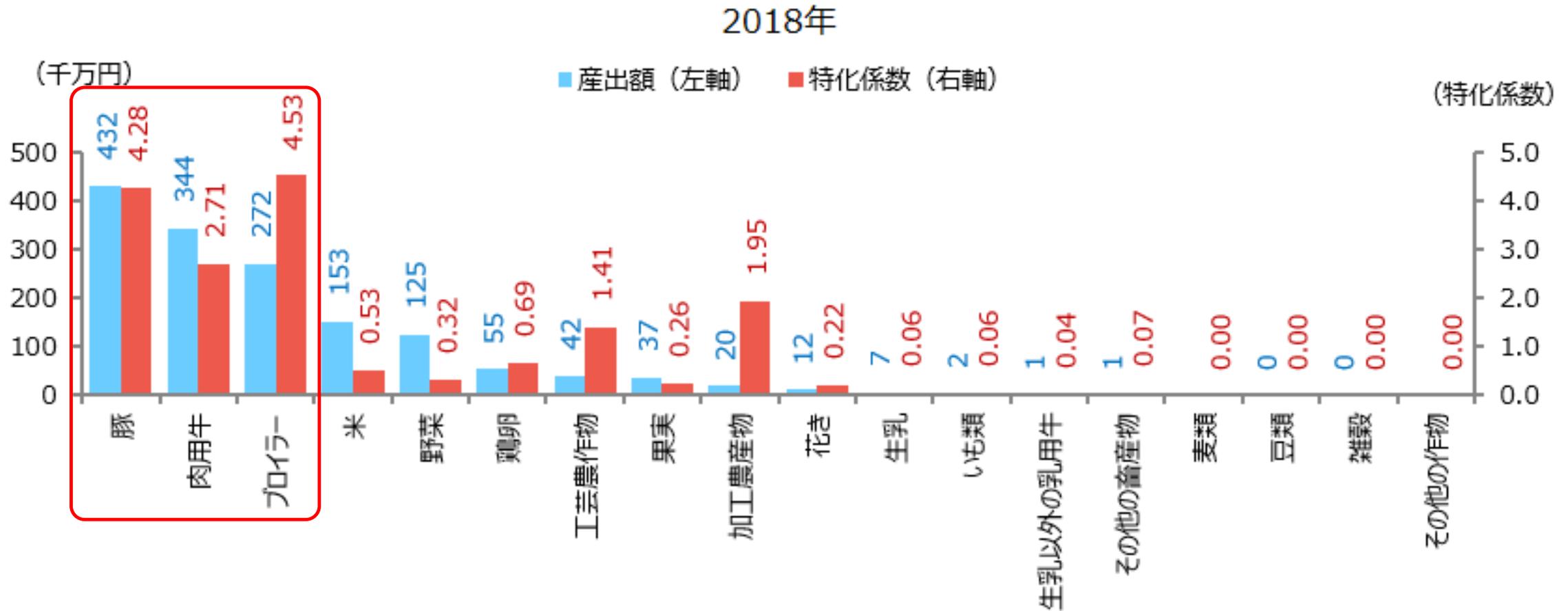
■アクセス 産業構造マップ → 農業 → 農業の構造

■アクセス サマリー → 地域を選択 → 個別サマリーデータ作成 → 農業

産業特性（農業） 農業算出額

■ 産出額が大きく、かつ特化係数※も高い品目 → 産出額・構成比の両面で特徴的な品目

※自地域における品目Aの農業産出額構成比÷全国における品目Aの農業生産額構成比



出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ アクセス サマリー → 地域を選択 → 個別サマリーデータ作成 → 農業

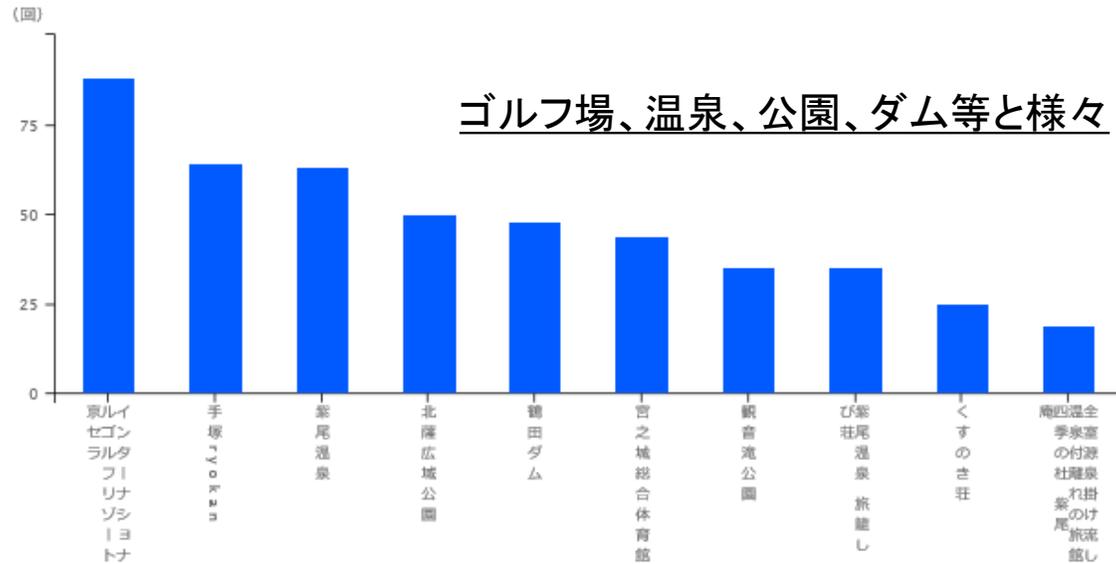
観光マップ 目的地分析

■ 地域における観光資源等の「量」や「変化率」を把握する。

★ 移動の前に旅行者が「行きたい」と感じ入力した目的地(観光資源・宿泊施設・温泉・レジャー施設・商業施設)が分かる。

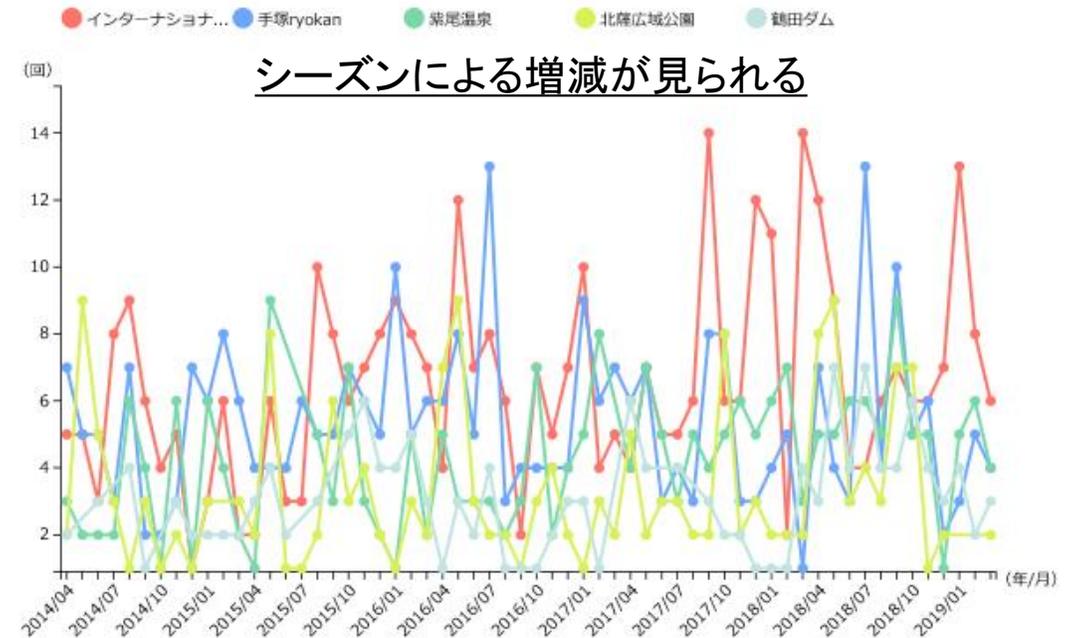
指定地域の目的地一覧

鹿児島県さつま町
2018年すべての期間(休日)
自動車



目的地検索ランキングの推移

鹿児島県さつま町
2014年4月～2019年3月(休日)
自動車



出典：RESAS（地域経済分析システム）※RESAS（地域経済分析システム）を加工して作成。

■ アクセス 観光マップ → 国内 → 目的地分析 → 表示年を指定する(2018年/すべての期間) → 目的地検索ランキングを表示